

# JFA 第28回 全日本フットサル選手権大会 オホーツク地区予選大会

## 開催要項

- 1、主 旨 オホーツク管内のフットサルの普及・振興のため、16歳以上の学生・社会人のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
- 2、名 称 JFA 第28回 全日本フットサル選手権大会 オホーツク地区予選大会
- 3、主 催 オホーツク地区サッカー協会
- 4、主 管 オホーツク社会人サッカー連盟
- 5、期 日 令和 4年 11月 27日(日)
- 6、会 場 訓子府町スポーツセンター(訓子府町東町400番地) TEL 0157-47-2195
- 7、参加資格
  - (1) 公益財団法人日本サッカー協会(以下、「JFA」という。)に「フットサル1種」または「フットサル2種」の種別で加盟登録した、オホーツク管内に本拠を置く単独のチームであること。JFAに承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は、「フットサル2種」のみとし、「フットサル1種」年代の選手は適用対象外となる。
  - (2) 第1項のチームに所属する2007年4月1日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
  - (3) 外国籍選手は 1チームあたり 3名までとする。
  - (4) 大会を通して選手は他のチームで参加していないこと。
  - (5) 監督はチームを指導把握し責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
  - (6) 18歳未満及び高校在学中の選手は、親権者の承諾書を提出すること。
  - (7) 選手および役員は、同一年度に実施される予選大会において、地区が異なってもこれに関わる複数のチームに登録することができない。
  - (8) 参加料等に記載の金額を納入完了していること。
- 8、競技規則 (1) 大会実施年度、JFA制定のフットサル競技規則による。
- 9、競技会規定
  - (1) 参加申込書に記載された選手(最大20名)のうち競技者5名のほかにベンチ入りできる交代要員の数は各試合9名以内とする。参加申込書に記載された役員(最大10名)のうちベンチ入りできる役員の数は各試合6名以内とする。競技者5名、交代要員9名、役員6名は試合ごとに変更可能とし、用紙にて提出する。用紙提出後の変更は不可とする。
  - (2) 競技者及びチーム役員のシューズは、キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズまたは体育館用シューズタイプのものを使用可能とする。(スパイクシューズ及び靴底が着色されたものはノンマーキング表示であっても使用できない。)
- 10、競技方法
  - (1) ノックアウト方式。
  - (2) 3位決定戦は行わない。
  - (3) 試合時間は24分間(各12分からなる2つのピリオド)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは3分間(第1ピリオド終了から第2ピリオド開始前まで)とする。
  - (4) 試合の勝者を決定する方法(競技時間内で勝者が決定しない場合は1回戦から準決勝において勝敗が決定しない場合は、PK方式により勝敗を決定する。決勝において勝敗が決定しない場合は、10分間の(前後半各5分間)のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
  - (5) タイムアウトは、準決勝、決勝戦を除いて適用しない。
  - (6) 本大会期間中、警告を2回受けた者は、次の 1試合に出場できない。

- (7) 本大会において退場を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。
- (8) 本大会においてコートチェンジやベンチチェンジを行わない。
- (9) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5または、その時点のスコアがそれ以上であれば、そのスコアで敗戦したものとみなす。
- (10) **参加チーム数によっては、競技方法、試合時間を変更する場合がある。**

## 8、参加申込

- (1) 参加申込書に登録し得る選手数は、20名以内とする。  
参加申込書に登録し得る役員数は、10名以内とする。  
**申し込み後の選手、役員のエントリー変更はできない。**
- (2) 参加申込は、所定の申込書に必要事項を記入し、期日までにオホーツク社会人サッカー連盟事務局までメールで申込むこと。

申込先メールアドレス [info@asl-a.com](mailto:info@asl-a.com)

**申込締切日 令和 4年 11月 16日(水) 17時00分 必着**

※ 参加申込後に、事務局より申し込み受付の確認のメールを返信します。

※ 参加申込書を送る際に、必ずメールの件名に

**「全日本フットサル参加申込書」と記載してください。**

- ① メールで申し込むもの。
  - ・ フットサル大会参加申込書
- ② 令和4年11月20日(日) 代表者会議時に提出するもの。
  - ・ 参加料 20,000円
  - ・ 本大会フットサル登録料 2,000円
  - ・ 不帯同審判料 10,000円参加料等納入時にはお釣りの無いよう持参してください。  
**参加チーム数により追加で参加料を徴収する場合がある。**

- ③ 大会当日に持参するもの
  - ・ 健康チェックシート
  - ・ 健康チェックシート(総括表)
  - ・ 施設利用者名簿
  - ・ プライバシーポリシー同意書
  - ・ 承諾書(18歳未満及び高校在学中の選手)
  - ・ 選手証

各チームの登録選手は、JFA発行の電子選手証の写し(写真が登録されたもの)を試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合には、ベンチ入りできない。

提出書類については必ず決められた書式の物に記載し提出すること。

- (3) 問い合わせ先 オホーツク社会人サッカー連盟 フットサル運営委員会
  - 伊藤 裕之 TEL 090-8429-3284
  - 嘉藤 圭佑 TEL 080-1878-6566
  - 籠谷 輝 TEL 090-8374-8329
  - 長谷川 睦 TEL 080-1881-6511

## 9、帯同審判

- (1) 参加チームは3級以上の公認フットサル審判員を原則 2名以上帯同させること。
- (2) 帯同審判員はタイムキーパーを含む審判業務を行うこと。
- (3) 審判員を帯同できないときには、10,000円を代表者会議の際に納入すること。

- 10、ユニフォーム
- (1) JFAのユニフォーム規程に基づいたユニホームを使用しなければならない。
  - (2) シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
  - (3) フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。チームユニホームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判断しうるものであること。
  - (4) 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
  - (5) フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
  - (6) 参加申込締切後の変更は全てにおいて認めない。
  - (7) 交代要員は、競技者と異なる色のピブスを人数分用意し、着用しなければならない。
  - (8) ユニホームへの広告表示については、JFAの承認を受けている場合のみ、これを認める。ただし、ユニホーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
  - (9) その他、ユニフォームに関する事項についてはJFAのユニフォーム規程に則る。
- 11、代表者会議
- (1) 日 時 **令和4年11月20日(日) 13時00分から**
  - (2) 会 場 **北海道立北見体育センター 2階研修室**
  - (3) 時間は厳守すること。また、トラブル等で遅れる場合には、必ず問い合わせ先まで連絡すること。
  - (4) 代表者会議に欠席した場合は、ペナルティを課す場合がある。ペナルティを受けないチームは大会に出場できない。
  - (5) **代表者会議の際にユニフォームチェックを行う。FP・GKの正副の写真及びピブス2着の写真を持参すること。**
- 12、表彰
- (1) 優勝チームには表彰状を授与する。
- 13、負傷、事故、破損責任
- (1) 大会期間中の負傷、事故、破損責任は個人及び当該チームが負うものとする。また、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
  - (2) 選手は、スポーツ傷害保険または、それに準じた保険に加入していること。
- 14、新型コロナウイルス感染症対策
- (1) 本競技会は、大会期間を通じ、「会場感染対策担当者」及び各チームの感染対策担当者」を設置する。試合前会場感染対策担当者」と各チームの感染対策担当者でミーティングを実施すること。ガイドラインにおいて、これらの担当者の擁立が不要になった際には、その通りとする。
  - (2) 本競技会において、「会場感染対策担当者」はフットサル運営委員長が務める。
  - (3) 本競技は、大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手、チーム役員、審判員、大会運営等関係者など会場にいる全ての者は会場感染対策担当者及び各チームの感染対策担当者の判断・指示に従わなければならない。
  - (4) 本競技会は、感染対策のため当面原則無観客で実施する。なお、感染状況が落ち着いてきた場合は別途有観客試合について検討し通知するものとする。
  - (5) 本競技会実施にあたっては、(公財)北海道サッカー協会によって更新される「新型コロナウイルス感染対応ガイドライン」最新版及び「新型コロナウイルス感染対策を踏まえたフットサル活動マニュアル」最新版を遵守し、関係者は健康チェックシートを都度会場運営責任者に提出すること。ガイドラインにおいて、健康チェックシート提出義務が不要になった際にはその通りとする。
  - (6) 新型コロナウイルス感染症対策については、別に定める「競技運営進行・施設利用上の注意点」について、遵守すること。なお、今後の新型コロナウイルス感染症に対する国・道や自治体の対応によっては、本大会を中止する場合がある。
  - (7) 本競技会に参加する全ての者は(選手、チーム役員、審判員、大会運営等)2週間前から健康チェックシートを記入し提出しなければならない。チーム代表者は健康チェックシート、総括表、施設利用者名簿も同時に提出すること。
  - (8) 入館に際しロビーにて検温を全入場者に行う。

- (9) 本競技会申込後において新型コロナウイルスなどによりチーム活動が出来なくなり本競技会に参加出来なくなった場合について不帯同審判料等の返金を行うが、大会参加料の返金は出来ないものとする。

15、MCM

- (1) マッチコーディネーションミーティングは決勝戦のみ行う。  
マッチコミッショナー、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のこと。

16、その他

- (1) 駐車場において、身体障害者用(車椅子マーク)のエリアには駐車しないこと。  
(2) 体育館使用にあたり、ルール違反及び使用上のモラルを守れない者は試合中であつても体育館より退館とする。  
(3) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいて摂取可能な飲み物は「水のみ」に限定する。  
(4) **体育館内(競技アリーナ)へのガム、飴等の飲食は禁止する(退館を命じる)。**  
(5) 施設内での食事は禁止する。  
(6) 体育館内(競技アリーナ)以外でのボールの使用は禁止とする。  
(7) 北海道立北見体育センター敷地内は禁煙。喫煙は各自の車内で行うこと。  
(8) 選手の資格・登録に関して不正な行為な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。  
(9) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。  
(10) 本実施要項に記載のない事項については、オホーツク社会人サッカー連盟フットサル運営委員会にて決定する。  
(11) 本大会参加チームの写真、大会の経過や結果がオホーツク地区サッカー協会ホームページやFacebookに掲載されることがありますのでご了承願います。  
(12) 大会開催要項を熟読し理解した上で大会に参加すること。大会参加申込後については大会開催要項に同意したものとみなす。  
(13) 本大会開催要項がHP掲載後、北海道サッカー協会より北海道大会開催要項がHPに掲載された場合、本大会開催要項の一部を変更する場合がある。  
(14) 新型コロナウイルス感染症を起因とする不測の事態が発生した場合、大会主催者及び上部団体とも協議のうえ、オホーツク社会人サッカー連盟フットサル運営委員会が決定する。

**※ 優勝チームには、令和4年12月24日(土)、25日(日)に札幌市で開催されるJFA第28回全日本フットサル選手権 北海道代表決定戦1stへの参加を義務づける。**

以 上